ブレッシング　同意書

ブレッシングは、低侵襲の高周波（RF）エネルギーを用いた施術です。皮膚に傾斜ニードルを挿入し、RF エネルギーを照射します。RF エネルギーの熱作用によってコラーゲンとエラスチンが刺激され、ヒアルロン酸の分泌が促進されることで、全体の肌状態が改善されます。治療目的に応じて適切なエネルギーで施術を行うため、しわ、ニキビ、毛穴などのエイジングサインの改善が期待されます。さらに、薬剤や他の治療機器と組み合わせることで治療効果の向上が見込まれます。

治療が受けられない方・注意が必要な方（医師による判断が必要です）

・ペースメーカー、ステント留置、その他各種金属インプラントを体内に埋め込んでいる方
・金属アレルギーの方　・金製剤を用いて治療中の方
・治療部位に金属糸、金属プレートをいれている方
・現在感染性の皮膚疾患がある方
・糖尿病、自己免疫疾患などがある方
・局所麻酔薬や抗生物質、使用する薬剤、施術後の鎮静パック（魚・サーモン）などアレルギーのある方
・血液疾患の治療薬を服用中の方や抗凝固薬を内服中の方
・妊娠中または授乳中の方
・施術前後2週間以内に日焼けの予定がある方や現在日焼けをしている方
・1ヶ月以内にレーザー・光治療・注入などの顔の施術を受けた方や1ヶ月経過後も皮下出血がある方
・2 週間以内にディフェリン・ベピオゲル（ニキビ治療薬）・トレチノイン・高濃度レチノール・ハイドロキノン等の角質剥離作用のあるものを使用している方
・炎症の強い発疹やニキビ、傷がある方
・全身状態不良　・ケロイド体質の方　・ヘルペスのある方　・てんかん発作のある方　・アートメイクの部位
・フィラー注入部位

注意事項

・金属製のアクセサリーは治療前に全て外してください。
・治療当日にメイク・化粧品（化粧水、クリーム、日焼け止め）が顔についていると効果に影響しますので、治療開始前に完全に落としてください。
・日焼けをされていると治療をすることができませんので、普段から日焼け止め（SPF30 以上）を使用し、日焼け対策をしてください。

治療中注意事項

・治療中はチクッとする痛みがあります。痛みは個人差があります。あまりにも痛みが強い場合はスタッフにお申しつけください。
・薬液が目に入る可能性がありますので、治療中は目を閉じて途中で開けないようにしてください。

治療後注意事項

・治療当日はメイク、日焼け止めはできません。翌日からメイク、日焼け止めを使用してください。
・治療当日シャワー浴は可能ですが、洗顔は、洗顔料は使用せず、水またはぬるま湯のみでやさしく洗顔してください。シャンプーをする場合はすすぎ水が顔にかからないようにしてください。翌日から入浴が可能です。
・血行がよくなると赤みや腫れが長引く可能性があるため、過度な運動、サウナは 3 日間、多量の飲酒、喫煙は 7 日間お控え下さい。
・治療後は顔が乾燥しやすくなるため、しっかりと保湿をしてください。ただしアルコール入りやビタミン系のものは刺激が強いためお控えください。
・治療期間中は日焼けを避け、日焼け止め（SPF30 以上）を使用し日焼け対策をしてください。
・施術部位の剃毛（シェービング）やピーリングは施術後 2 週間お控え下さい。
・炎症が引かず痒みや熱傷等の症状を呈した場合は、クリニックまで連絡後、来院していただく場合がございます。

ブレッシング　同意書

副作用

- 施術前に麻酔クリームを塗布しても、痛み、違和感、乾燥感、熱感を感じることがあります。
- マイクロニードルの挿入により、点状出血が起こることがあります。
- 施術後に数日～1週間程度、紅斑や腫れ、熱感や肌の刺激を感じることがあります。
- 色素沈着や色素脱失がおきる場合があります。
- 肝斑がある場合、肝斑部位が悪化する場合があります。
- 施術後の腫れによって、一時的に毛穴が塞がることがあり、ニキビがある場合は悪化することがあります。

推奨治療間隔

・次回の治療は1ヶ月以上間隔をあけていただきます。　※推奨は 1.5 ヶ月～2ヶ月おきです。

私は、上記内容について理解・確認し、治療リスクも含めて納得した上で治療を受けることに 同意致します。

年　　月　　日

本人署名:　　担当医師　:春日　　正隆